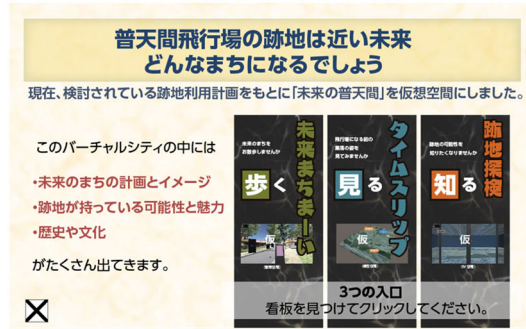


② コンテンツイメージ画像



①跡地探検（EV空間）



1F床面

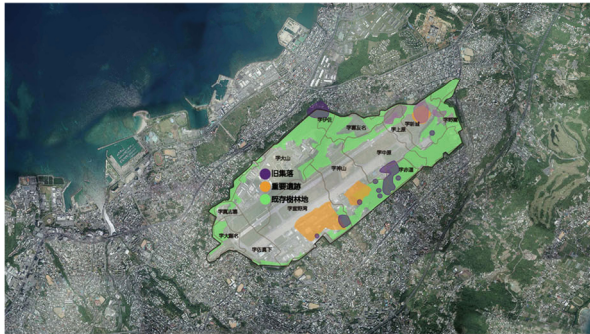
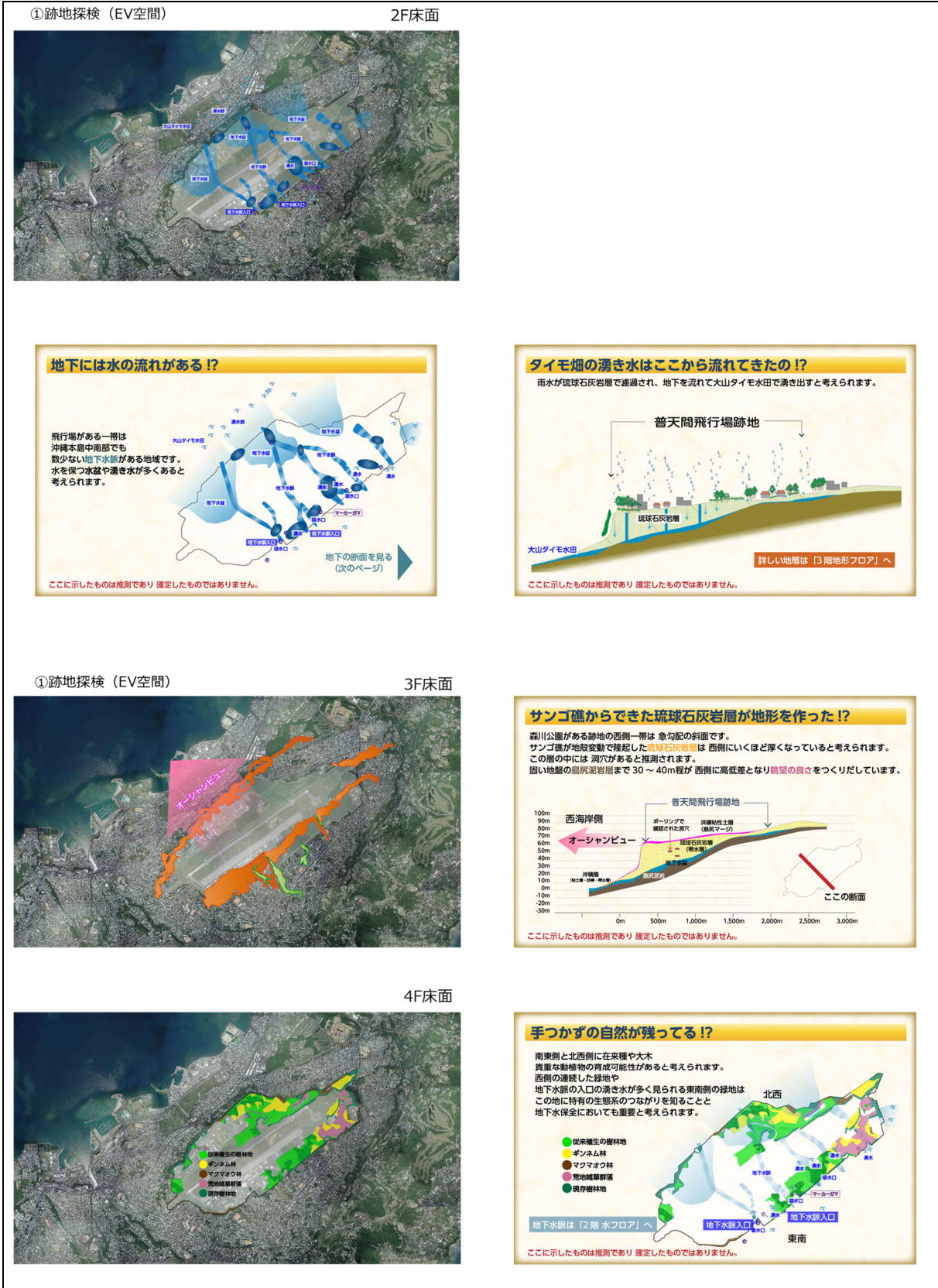


図 III-20 コンテンツイメージ画像（1 / 6）



図Ⅲ-21 コンテンツイメージ画像 (2/6)

①跡地探検 (EV空間)

5F床面



昔の名残りがここにある？!

かつて集落があり人々が暮らしていたこの地には、縄文時代から昭和の戦前までの遺跡や拝所など重要な文化財が残っていると考えられます。

並松街道
琉球王国時代、首里から普天満宮までの幹線道で琉球の基干道だったところです。

神山トッソ
集落の中心を祀る所です。家を守るために一帯がここに集まり、やがて拝所となったと伝わっています。

ウツ木 (遺跡)
祖先をまつる祭祀をするところです。

カー (湧泉)
水が湧き出るところです。
生活用水の需要が足り、掘にも使われました。
メーヌ (窟) / クラス (崖)
まとまった住居や集落の中での位置で名前がつけられていたようです。



ここを示したものは推測であり 確定したものではありません。

タイムスリップのエリアで当時の様子を見ることができます

6F床面



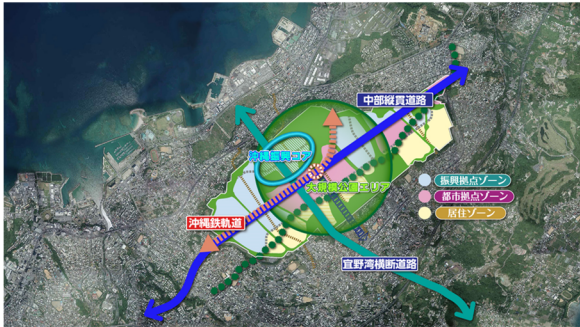
宜野湾市の 1/4 が普天間飛行場!?

飛行場は宜野湾市の面積 (約 1980ha) の 25% (約 476ha) を占めています。周辺には多くの学校や公共施設があります。



①跡地探検 (EV空間)

7F床面



自然と歴史を活かした未来のまち!

その1 緑地空間計画

4F 楼のフロアで紹介した 緑の環境を活かし新しい緑も増やしてまち全体をみどりの中のまちにする計画です。緑地と都市がひとつになった大規模公園エリアがまちの中心に配置されています。



その2 ソーニング (次のページ)

ここを示したものは推測であり 確定したものではありません。

自然と歴史を活かした未来のまち!

その2 まちのソーニング計画

沖繩復興コア
大規模公園エリアの核となって新たな活動・経済を展開

振興拠点ゾーン
産業施設などが立地

都市拠点ゾーン
集客施設などが立地

居住ゾーン
先人の知恵も活かした生活空間を形成

ここを示したものは推測であり 確定したものではありません。

その3 交通網 (次のページ)

自然と歴史を活かした未来のまち!

その3 交通網

沖繩鉄軌道
公共交通 (仮称一名護を予定)

中部縦貫道路
南北をつなぐ

宜野湾横断道路
西海岸と東海岸をつなぐ

ここを示したものは推測であり 確定したものではありません。

図Ⅲ-22 コンテンツイメージ画像 (3 / 6)

②タイムスリップ（模型空間）

宜野湾メヌカー古湧水（遺跡公園）

ここは、跡地に残っている遺跡を公園にした風景です。
昔の人々は この湧き出た水をどのように使っていたのでしょう。
中に入って見てみましょう。



✕

模型でタイムスリップ

これは、飛行場になる前の集落の一部、
宇宜野湾と字神山を模型にしたものです。

ぐるぐる回してごらんください。
📍のあるところをクリックすると、
昔の様子がわかりますよ。



ここに示したものは推測であり 確定したものではありません。

宜野湾メヌカー古湧泉

湧き出た水は、飲料水・浴水・洗濯用水の3つの水槽に流れ込み
村人たちの生活には欠かせない場所でした。



ここに示したものは推測であり 確定したものではありません。

宜野湾クシヌウタキ

ウタキ（御庭）は、祖先をまつる祭祀をするところです。
石の祠や海砂利敷などは、村落祭祀やその移り変わりを見てとれます。



ここに示したものは推測であり 確定したものではありません。

②タイムスリップ（模型空間）

並松街道

琉球王国時代 首里から普天満宮までの参詣道だったところでは、
約3,000本の琉球松が植えられ その美しさから 国指定天然記念物に指定されていました。



ここに示したものは推測であり 確定したものではありません。

神山テラガマ洞穴

この横穴洞穴は拝所（神をお祀りする所）で
普天満宮の祭神である女神伝承を伝えるなど 字神山の聖地として現在でも信仰の対象です。



ここに示したものは推測であり 確定したものではありません。

神山トゥン

集落の先祖を祭る石の祠が保存状態良く残っており
当時の祭祀を知ることができる重要な遺跡です。



ここに示したものは推測であり 確定したものではありません。

神山クシヌカー古湧泉

この湧き水は 生活雑用水だけでなく
新年の若水・子どもの産湯・死者の浴水・はしかの治療にも使われました。



ここに示したものは推測であり 確定したものではありません。

図Ⅲ-23 コンテンツイメージ画像（4/6）

②タイムスリップ（模型空間）

神山後原ウシナー（闘牛場）

沖縄の伝統的な娯楽文化である闘牛。1911（明治 44）年頃まで利用されていました。
現在 県内で唯一残っている闘牛場です。



ここに示したものは推測であり 確定したものではありません。

図Ⅲ-24 コンテンツイメージ画像（5／6）

まちまーい（散策空間）

再現！ 並松街道なんまちかいどう

ここはかつて琉球国王も普天満宮への参詣で通った琉球松の並木道を再現した通りです

シーサーを探せ！



歩きながら6個の「ガイド・シーサー」を探してね。未来のまちの魅力を教えてくれるよ。



✕

創造と交流で生み出す 振興拠点ゾーン

ここは 沖縄振興の新たな舞台となるところです。大規模イベントやスポーツ大会・コンベンションなどが活発に開催され世界中から人々が集い交流する場になるでしょう。

ここに示したものは推測であり 確定したものではありません。

創造と交流で生み出す 振興拠点ゾーン

ここは 緑に囲まれた研究所です。世界中から先進的な企業や人材が集まりリフレッシュできる環境の中で新しいアイデアを生み出すことでしょ。




ここに示したものは推測であり 確定したものではありません。

シティライフとリゾートでにぎわう 都市拠点ゾーン

ここは 周辺に暮らす人たちが世界中から訪れる人たちが気軽に、便利に、リゾート感を楽しめるところです。




ここに示したものは推測であり 確定したものではありません。

まちまーい（散策空間）

シティライフとリゾートでにぎわう 都市拠点ゾーン

オフィスやショップが線の中に滞在し多彩なライフスタイルをエンジョイできるところです。




ここに示したものは推測であり 確定したものではありません。

自然と歴史の中で暮らす 居住ゾーン


まばゆい太陽と緑を抜けてくる風を受けながら暮らせる住宅地。昔の集落の人たちの知恵が今に活かされて自然に包まれながら生活するところです。




ここに示したものは推測であり 確定したものではありません。

自然と歴史の中で暮らす 居住ゾーン

住宅のそばには、沖縄の歴史を感じさせる通称の公園が広がり散歩やピクニックが楽しめます。ここは 周辺一帯の防災公園でもあります。

「歴史の場所や情報は、ウェブサイトや書籍、[跡地探検] からご覧いただけます。」

ここに示したものは推測であり 確定したものではありません。

図Ⅲ-25 コンテンツイメージ画像（6／6）

4. パンフレットの制作

本節では、今年度制作したパンフレットの目的及び構成等について整理した。

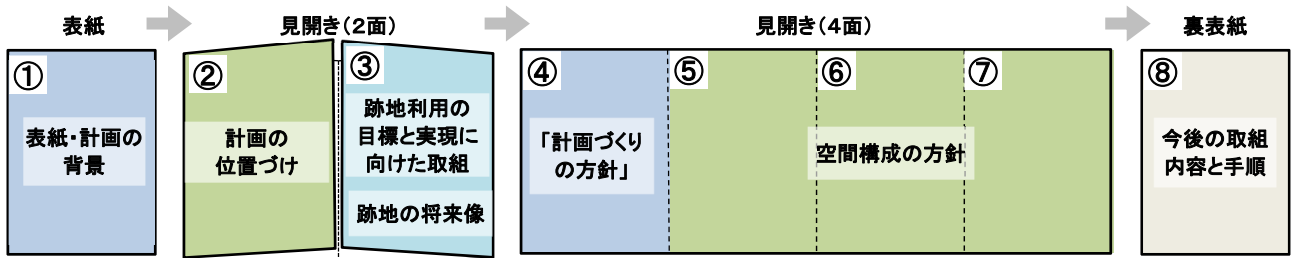
(1) パンフレット制作の目的

「全体計画の中間取りまとめ（第2回）（委員会案）」を県市庁内及び関係者への説明するための資料としてパンフレットを制作した。

なお、来年度に策定する「全体計画の中間取りまとめ（第2回）」の内容を県民市民及び地権者に周知させるパンフレットの素案としての役割も担うものである。

(2) パンフレットの構成

パンフレットの構成は、表面、中面を併せて8面構成、観音開きでA4仕上がりとした。



図Ⅲ-26 パンフレットの構成